

(一般質問)

| 質問日 | 令和4年12月1日(木) | | | 質問方式 | 分割方式 | | |
|-----------------------|--|-----|------------|------|------|----|--|
| 質問順位 | 2 | 会派名 | 日本共産党浜松市議団 | 議席番号 | 9 | 氏名 | 小黒 啓子 |
| 表題 | 質問内容 | | | | | | 答弁者の職名 |
| 1 定員適正化計画について | <p>平成17年に12市町村の合併があり、職員定数は当時の6439人から令和2年度には5120人となった。その後、令和3年度から5年間の定員適正化計画では、令和7年度までに5074人とする計画となっている。</p> <p>一方、業務量が増える中で職員の時間外勤務が増えている。また、長期病休者も増えている。定員適正化計画により、職員数を削減し過ぎていると考えるが、現状の職員数についての考えと、職員の働き方についてどのように考えているのか伺う。</p> | | | | | | 長田副市長 |
| 2 誰もが安心して暮らせる浜松市に | <p>台風第15号の豪雨により大規模な浸水被害が発生し、特に東区では床上、床下浸水被害が合わせて約1000件発生した。地域住民からは、今後の対策について多くの要望が寄せられているが、近年の災害の巨大化に対し、市民の命と財産を守る防災・減災の観点から、以下伺う。</p> | | | | | | 伏木土木部長 朝月水道事業及び下水道事業管理者 山下健康福祉部長 |
| (1) 安間川流域における浸水対策について | (1) 9月23日の台風第15号では、特に安間川流域内の東区において甚大な浸水被害が発生した。安間川では、県は河川整備計画に基づき河川改修を、市は総合雨水対策計画の安間川中流エリアとして浸水対策を進めているとのことであるが、その進捗状況について伺う。 また、近年の激甚化・頻発化する災害の状況を踏まえ、市の計画の見直しが必要と考えるが、見解を伺う。 | | | | | | |
| (2) 内水ハザードマップについて | (2) 浜松市内水ハザードマップは平成29年5月に新川・曳馬川流域版が作成されているが、その他流域においても内水ハザードマップを作成すべきと考えるが、見解を伺う。 | | | | | | |
| (3) 障害者用防災ベストについて | (3) 障害者の避難に関して、災害発生時に視覚、聴覚障害があることを知らせる防災ベストの支給について検討すべきと考えるが、見解を伺う。 | | | | | | |
| 3 家庭ごみ有料化について | <p>家庭ごみ有料化に関する説明会が市内46か所で開催され、1000名を超える市民が参加し、1600件を超える意見が寄せられた。浜松市環境審議会の有料化に関する答申では、実施に当たり社会・経済情勢に十分に配慮するように報告されているが、現状では有料化を進めるべきではないとの観点から、以下伺う。</p> | | | | | | 藤田環境部長 |
| (1) 市民の意見について | (1) 説明会では有料化に対する疑問や反対の声が多く、有料化の前にごみ減量を進めることを実施すべき、という意見も聞かれたが、どのように受け止めているか。 | | | | | | |

※二重線は、分割方式を選択した場合の分割箇所を示すものです。

| 表 題 | 質 問 内 容 | 答弁者の職名 |
|---|--|--|
| <p>(2) 有料化以外のごみ減量施策について</p> <p>(3) 有料化を延期している袋井市の状況について</p> | <p>(2) 説明会では、有料化と併せてごみ減量の取組を進めるとしているが、具体的にどのようなことを検討しているのか伺う。</p> <p>(3) 袋井市では、今年度予定していた有料化の実施を延期した。その後、有料化以外の様々な施策に取り組んでいると聞いているが、そうした袋井市の状況について、本市としてどのように捉えているのか伺う。</p> | |
| <p>4 県営野球場について</p> <p>(1) 市の負担分について</p> <p>(2) 四ツ池公園内の野球場の存続について</p> | <p>(1) 市は2.2万人収容のドーム球場の建設を県に要望したが、県の資料では用地補償費として50億円が示されている。その場合の本市の負担分はどのようになると考えているのか伺う。</p> <p>(2) 市民に活用されている四ツ池公園内の野球場は老朽化が進んでいる。必要な改修をして存続すべきと考えますが、本市の考えを伺う。</p> | <p>奥井花みどり 担当部長</p> <p>嶋野文化振興 担当部長</p> |
| <p>5 子育て支援について</p> <p>(1) 高校生世代医療費助成について</p> <p>(2) 子供のインフルエンザ予防接種について</p> | <p>「子育て世代を全力で応援するまち」を掲げる本市の子育て支援策について、さらに充実すべきと考えることから、以下伺う。</p> <p>(1) 子ども医療費助成制度は本年10月から一步前進したが、高校生世代の医療費助成における静岡県との覚書では、入院・通院についての県補助は今年度までとなっている。県の補助金額と今後の考えについて伺う。</p> <p>(2) 県では令和4年度に限り、3歳未満児のインフルエンザ予防接種費用のうち、1人1回当たり上限2000円の助成をしている。県の事業終了後、市が継続して補助する考えはないか伺う。</p> | <p>吉積こども家 庭部長</p> <p>鈴木医療担当 部長</p> |
| <p>6 施設活用について</p> <p>(1) 牛山公園の再生に向けて</p> <p>(2) 大河ドラマ館の活用について</p> <p>(3) 大学の統合準備室について</p> | <p>(1) 浜松市緑の基本計画では「みどりによって持続的に発展するまち・浜松 みどり生活を愉しみ、暮らしもまちも豊かな浜松へ」を目指す姿としている。みどりの拠点として牛山公園が挙げられているが、利用者が少なく、広く市民に親しまれる公園にはなり得ていない。NHKとの契約変更を機に、地元住民や公園利用者と共に、牛山公園が明るく親しみやすく、市民の憩いの公園になるような手立てを講ずることを検討してはどうかと考えるが、見解を伺う。</p> <p>(2) 大河ドラマ終了後も、大河ドラマ館を有効活用すべきと考えるが、見解を伺う。</p> <p>(3) 静岡大学と浜松医科大学の再編に向け、令和2年から無償で提供している統合準備室の現状と、今後の方向性について伺う。</p> | <p>奥井花みどり 担当部長</p> <p>鈴木観光・ブ ランド振興担 当部長</p> <p>石坂企画調整 部長</p> |

| 表 題 | 質 問 内 容 | 答弁者の職名 |
|---------------|---|----------|
| 7 特別障害者手当について | 特別障害者手当については、「障害福祉のしおり」や市のホームページに記載があるが、限定的な情報のみで、非常に分かりにくい。対象者により分かりやすく、利用しやすい情報を提供すべきと考えるが、見解を伺う。 | 山下健康福祉部長 |